

単元名 本は ともだち2

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。
 (2) 文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。
 (3) 読書に親しみ、お気に入りの本を紹介しようとする。

標準的な展開例

02010119_001

【教材名】お気に入りの本をしょうかいしよう／ミリーのすてきなぼうし
9)

(上 P. 92～P. 10

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 これまでの読書生活を振り返り、学習の見通しをもつ。 ★お気に入りの本を紹介しよう。 ○これまでの読書を振り返り、簡単な感想を発表する。</p> <p>○紹介文を書くことを確認する。</p> <p>2 自分が紹介したい本を選ぶ。 ○図書室の本から自分の紹介したい本を選ぶ。</p> <p>3～4 紹介メモの書き方を確かめ、「ミリーのすてきなぼうし」を読む。 ○紹介メモで大切なことを確認する。</p> <p>○「ミリーのすてきなぼうし」を読んで、場面ごとに、どのような出来事があったかを整理する。 ○面白かったところや不思議だったところを発表し合う。</p> <p>○「ミリーのすてきなぼうし」で紹介メモを書く練習をする。</p> <p>5～6 紹介文を書き、友達と本の紹介をし合う。 ○自分の紹介したい本を読み、紹介メモを書く。</p> <p>○友達と本の紹介をし合う。</p> <p>○学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生になってからの読書記録を振り返ったり、自分が読んで思い出に残っている本などを発表させたりする。 ・自分の好きな本やおすすめの本を紹介することを確認する。 ・図書室の本の他に、教科書 (P. 141～143) で紹介されている本にも触れさせるとよい。 【評】紹介したい本選びの活動を通して、たくさんの本に触れ、自分の紹介したい本を探そうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・最初から一冊の本に決めるのではなく、実際に多くの本を見ながら選ぶように伝える。 ・教科書 (P. 95) のメモを確認させ、どのような内容をメモするのか確認させる。 ・題名や登場人物だけでなく、どのようなお話か、自分の好きなところなどもメモすることを意識付けする。 ・挿絵も参考にし、いつ、どこで、だれが、どうした(どうなった)を整理させる。 ・面白かったところとその理由をペアで発表させるなど、紹介文につながる活動にする。 ・教科書 (P. 95) の紹介メモを基に、短い言葉で簡単に書くように指導する。 ・教科書 (P. 153～154) の「ことばのたからばこ」も参考にさせ、自分の感想をより適切な言葉で記入できるようにする。 【評】紹介メモを書く活動を通して、内容を正しく理解して読書メモを書く「知識・技能」を評価する。 ・「ミリーのすてきなぼうし」の紹介メモを参考にして、題名、書いた人、登場人物、どんなお話か、好きなところを簡潔に書くようにさせる。 ・紹介文を書いて読むのではなく、紹介メモを基に紹介することを伝え、メモの内容を組み合わせて伝えられるように練習させる。 【評】自分のおすすめの本を紹介する活動を通して、文章を読んで感じたことや分かったことを友達と共有できるように発表する「思考・判断・表現」を評価する。 ・グループになって紹介をさせ、最後に感想を交流させる。 【評】本の紹介をし合う活動を通して、友達の発表から、さまざまな本があることを知り、読書に親しむ「知識・技能」を評価する。 ・「たいせつ」で本を紹介するときのポイントを確かめ、今後学校での読書週間などで生かせるようにする。 ・知多の友 (P. 22～29) 「本はともだち」で読書感想文の指導を行ってもよい。

【 備 考 】